

2022年2月28日

環境省「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」 環境サステナブル企業部門で環境大臣賞（銀賞）を受賞

住友化学は、このたび、環境省が主催する第3回「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」の環境サステナブル企業部門において、環境大臣賞（銀賞）を受賞いたしました。当社は、今回が初めての受賞です。

「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」は、ESG 金融の普及・拡大に向け、環境省により2019年に創設されました。このうち、環境サステナブル企業部門の表彰は、環境関連の重要な機会とリスクを経営戦略に取り込み、企業価値向上につなげるとともに、環境や社会へ優れた影響をもたらしている企業を評価し、広く社会で共有することを目的としています。

住友化学は、16年より独自の社内認証制度「Sumika Sustainable Solutions (SSS)」^{※1}を通じて、環境課題への対応を事業機会の獲得につなげる取り組みを推進しています。また、TCFD^{※2}提言を17年6月の公表と同時に支持し、提言の枠組みを活用した情報発信に努めるとともに、50年カーボンニュートラルの実現に向けて、21年12月に、グループの温室効果ガス排出量削減の取り組み方針や活動目標をはじめとするグランドデザインを策定、公表しました。これらが評価され、今回の受賞に至りました。

住友化学は、今回の受賞を励みとして、引き続き、グループを挙げて気候変動問題をはじめとする社会課題の解決に積極的に取り組むとともに、事業を通じてサステナブルな社会の実現に貢献することで自らの持続的な成長を実現し、ステークホルダーの皆さまの期待に応えてまいります。



※1 製品のライフサイクル全体の視点で、温暖化対策や環境負荷低減などに貢献する当社グループの製品・技術を複数の外部有識者による検証の上で認定し、その開発や普及を促進する取り組み。22年2月時点で57製品・技術を認定

※2 金融システムの安定化を図る国際的組織である金融安定理事会（FSB）が、G20財務大臣・中央銀行総裁会議の要請を受けて設けた民間主導の特別チーム。気候変動に関する企業の情報開示を促進している

<ご参考>

事業を通じた貢献 Sumika Sustainable Solutions（SSS）

<https://www.sumitomo-chem.co.jp/sustainability/management/promotion/sss/>

2050年カーボンニュートラル実現に向けたグランドデザインを策定

～30年度GHG排出量50%削減の新目標と取り組みを決定～

https://www.sumitomo-chem.co.jp/news/detail/20211210_2.html

以上